

雷別ドングリ倶楽部の活動始まる！

5月24日（土）、雷別ドングリ倶楽部の今年度初めての活動を実施しました。

最初に、雷別地区自然再生事業の試行実験区に植栽した広葉樹苗木の成長観察をしながら、植栽木に番号札の取り付けを行いました。今後は倶楽部で植栽木の成長量調査やシカによる被食量調査に取り組んでいければと思っています。

次に、事業地近くの沢まで降りて、春に咲く花を中心にデジカメで植物・樹木の記録をしました。少しずつデータを収集して倶楽部独自の手作り図鑑を作成する予定です。

午後からは、昨年採取した広葉樹のタネから芽生えたミズナラ、ヤチダモ、キハダ、イタヤカエデの様子を見てもらいました。この苗木は市民の皆さんに3年間程自宅で預かって育ててもらおう取組に利用していきます。

最後に、倶楽部の今年度の活動計画を話し合いましたが、雷別での自然再生事業に参加する市民活動を支える「縁の下の方持ち」になってもらうためにも、色々な取組を取り入れて活動していきたいと考えています。



植栽木の成長観察



沢での植物観察